

# 回答書

令和4年5月13日

福島県自然保護課長

「ふくしま子ども自然環境学習推進事業」企画プロポーザルについて、次の項目を回答します。

質問事項	内 容
①仕様書案「6 業務内容」(1) のアの (イ) について	モニターツアーについて「ツアー参加校は県内より募集し、尾瀬国立公園を訪れたことが無い学校を優先すること」とあります。応募された学校の中から、運営側で選考して参加校を決める、ということになるかと思いますが、応募された学校が尾瀬国立公園を訪れたことがあるかどうかは、どうやってチェックすればよろしいでしょうか？ 県のほうで、リスト化していて照らし合わせるといような想定でしょうか？ また1回のツアーで5名程度ということですが、1校1名で、5校5名の教員の方が参加する、ということによろしいでしょうか？
②仕様書案「6 業務内容」(2) ア 情報発信について	情報発信・広報について、具体的な条件や手法が指示がありませんでしたが、媒体や手法は問わず、提案内容が予算内で、協議で合意できればよい、ということによろしいでしょうか？ 数値目標などの目安はございますでしょうか？ また、情報発信・広報のタイミングというのは、前述のモニターツアーの後、ということになるでしょうか？
回答事項	内 容
①仕様書案「6 業務内容」(1) のアの (イ) について	過去の参加校については、県にリストがあります。 受注者様により応募校のリストを作成頂き、県においてリストと照らし合わせ確認を行います。 1回のツアー参加人数が5名であれば、1校1名である必要はありません。
②仕様書案「6 業務内容」(2) ア 情報発信について	情報発信・広報については、提案内容が予算内であれば県との協議で合意の上決定します。 そのため、数値目標は定めておりません。 情報発信・広報のタイミングについて、普及啓発に関する事はモニターツアーの前後どちらでも良いです。